

第12回島田市都市計画マスタープラン等 まちづくり市民会議 議事要旨

◆日時：令和元年10月30日（水）18：45～20：00

◆場所：島田市役所会議棟 大会議室

◆出席者：

○まちづくり市民会議委員（15人）

区分	氏名	職業等（所属）	備考
公募	権田 真知子	自営業（ヨガインストラクター）	
	荒井 浩介	会社代表（（株）荒井建築計画事務所）	欠席
	戸塚 康之	会社役員（（有）アスカエンジニアリング）	
団体推薦	北川 雅之	島田商工会議所	会長
	木村 恭輔	島田青年会議所	欠席
	鶴川 忠章	島田市社会福祉協議会	
	新聞 康博	島田市自治会連合会	副会長
	太田 拓男	島田市自治会連合会	
	大塚 弘子	交通事業者（タクシー協会）	
その他	北川 有香	男女協働参画啓発推進委員	
	田代 紗莉依	静岡県立大学 薬学部	
	鈴木 悠	静岡福祉大学 社会福祉学部	
市職員	堀崎 大二朗	地域生活部 市民協働課	
	安達 佑美	地域生活部 生活安心課	
	松下 未奈子	行政経営部 人事課	欠席

◆会議次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議題
都市計画マスタープラン
(1) 都市計画マスタープラン（案）について
(2) イメージイラストについて
4. その他
・次回市民会議について
5. 閉会

◆配布資料

- ・資料1 都市計画マスタープラン（案）
- ・資料2 将来イメージイラスト（下絵）

■議事要旨

項目	意見概要（⇒は事務局回答）
都市計画マスタープラン（案）について	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が現状から少し変更する程度に感じます。例えば 2030 年、2040 年に実現されるであろう A I や映像技術、自動運転の内容が全く盛り込まれていない。イラストにもバスの運転手が描かれていますが、2040 年は本当にそういう時代なのでしょう。また、医療や教育についての内容もないのですが、どのように取り組もうと考えているのですか。 ⇒全体構想の 86 頁にあるテーマ別方針の中に④ I C T を活用した生活の利便性向上があります。この中に Society5.0 などの考え方も踏まえて新技術の導入を促進することを記載しています。国が進めようとしている Society5.0 や自動運転などの新技術を活用した取り組みは、これから先のまちづくりになります。こうした取り組みを今後展開できるよう計画の中で位置付けることが重要になります。 ・教育や医療といった一番大切な項目が抜けている気がします。また、伊久身地域や川根地域で暮らす人を今後どのようにするのか表現されていない気がします。 ⇒都市計画マスタープランは総合計画ではないため、都市計画法に基づく部分を記載することを前提としています。そのため、教育や医療の分野は個別計画で検討する内容になります。伊久身地域や川根地域については、都市計画区域外の中で特に過疎地域となります。今後人口が減少した際に集落をどのように維持させるのかをメインに検討しています。都市計画マスタープランは主な考え方を記載する計画なので物足りない感じがするかもしれませんが、総合計画でないことを前提に考えていただければと思います。
将来イメージイラストについて	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージイラストの中に金谷地域と伊久身地域がありません。この 2 つの地域について作成してもらえないか。 ⇒金谷地域については、新しい計画のバースが既にあったため、作成していませんでした。残りの 2 地域については、有志の委員の皆様にご相談したうえで、作成を前向きに検討してもらいます。パブリックコメントは文字ですが、年度末までにはイメージイラストを完成させていきたいと思っています。

以上